

# 北海道医療大学心理科学部・大学院は 公認心理師カリキュラムに対応しています

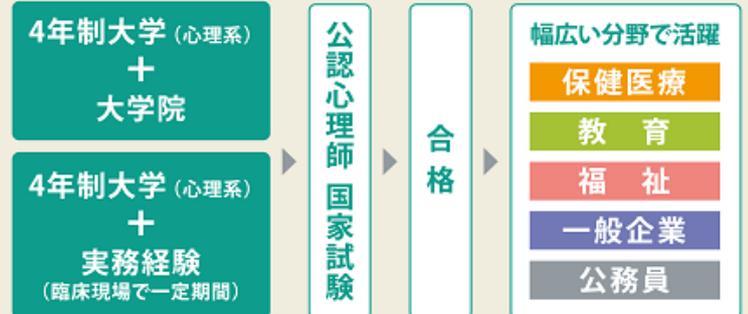
## 「公認心理師」とは、どんな資格？

2017年9月に施行されたばかりの新しい国家資格で、以下のような特徴があります。

- ① 心理専門職の職域に関連した唯一の国家資格
- ② 受験資格を得るためには、大学では心理系学科の卒業が大前提※
- ③ 業務範囲は、既存の臨床心理士より拡大する見込み

※ 卒業後、大学院で必要な科目を修めるか、2年以上の実務経験を経て受験資格が得られます。

## 《公認心理師になるまで》



※公認心理師カリキュラムに対応した大学を卒業する必要があります。本学は大学、大学院とも対応しています。

## 《公認心理師の活躍の場》



本学科の卒業生は、心の学びを活かし、上図にある多様な分野で活躍しています。なかでも注目したいのが、「保健医療分野」です。精神医療への関心の高まりや超高齢社会の進展に伴い、保健医療分野における心理職の活躍が強く求められています。そのような中、このたび「公認心理師」という国家資格が誕生しました。同資格を取得して病院などで働く心理職に対しては、患者さん、他の医療スタッフ、そして社会からの期待もいっそう高まっていくことでしょう。

本学科では、医療系総合大学ならではの充実した保健医療分野の学びをさらに発展させ、公認心理師の資格取得に対応したカリキュラムを2018年度から導入しました。保健医療分野はもちろんのこと、他4領域でも臨床現場で必要とされる確かな実践能力を備えた人材を育成します。

# 北海道医療大学大学院心理科学研究科の特色

科学者実践家モデルの立場から、地域的・国際的に貢献しうる高度専門職業人を養成することを目標としており、公認心理師対応カリキュラムに特化しています。

## 全5分野の実習

公認心理師をめざすためには、保健医療、福祉、教育、司法・犯罪、産業・労働の5分野での実習が必修です。本学では、単科精神科病院・精神科クリニック、児童相談所・児童養護施設・療育施設、高等学校、少年院、地方公共団体の職員構成部門など、上記の5分野をすべて網羅した充実した実習カリキュラムを用意しています（詳細は、下欄※）。

## 充実した保健医療機関での実習

大学病院を持つ本学は、保健医療機関での実習に特に大きなアドバンテージがあり、病院等の保健医療機関で6週間の実習を行います。大学院修了後、その経験を活かし多くの学生が保健医療機関に就職し、活躍しています。

## OSCE（客観的臨床技能試験）の実施

本学大学院では、医療現場で機能することのできる心理師養成を目的として、医師や看護師などの医療系の他職種養成課程では一般的であるOSCEを実施しています。OSCEに合格した者のみが実習できる体制を整えており、学生の臨床技能を客観的に評価し、質を保証した教育に注力しています。なお、本大学院は日本の臨床心理学教育では初めてOSCEシステムを開発し、導入しており、10年以上の実績を有しています。

## 豊富な学内演習

臨床現場で不可欠な心理面接、心理検査、心理療法に関する技能の定着と向上を目的として、各分野のスペシャリストである臨床教員による豊富な学内演習が準備されています。また、症例検討に参加し、心理師として必要な基本的態度や専門的視点を養うとともに、チーム医療、多職種連携のあり方、方法を幅広く学びます。

## 国家試験対策の実施

課程修了後に実施される国家試験に合格できる能力を養成するために、基礎・臨床の両分野における専任教員が出題基準や過去問分析に基づく対策講義、および模擬試験の実施を行います。

## 科学者実践家モデルに基づく研究指導

科学的根拠に基づく実践を行うことができる臨床能力に加えて、専門職業人として不可欠な研究能力を修得できるよう、修士論文の研究指導を行います。特に、認知行動療法の発想は本大学院で重点的に指導する内容の1つです。

## 公認心理師の資格取得のニーズに応じる十分な大学院入学定員

公認心理師受験資格の取得に対応した大学院も入学定員20名と充実しており、大学から大学院まで一貫した教育で公認心理師を養成します。

### 2020年度大学院実習先(※予定):

【医療領域】特定医療法人さっぽろ悠心の郷 ときわ病院、医療法人社団 五稜会病院、医療法人 資生会 千歳病院、医療法人社団ほっとステーション大通りメンタルクリニック、医療法人社団ウェルネス 望洋台医院 【福祉領域】社会福祉法人麦の子 むぎのこ、社会福祉法人はるにれの里 児童発達支援センターさんりんしゃ、社会福祉法人常德会 児童養護施設 興正学園、北海道函館児童相談所、株式会社オフィス 21 児童発達支援事業所ぶりんぐ、札幌市自閉症・発達障がい支援センター おがる、公益財団法人 北海道 YMCA 児童発達支援・放課後デイサービス YMCA さんかく、社会福祉法人 浦河べてるの家 【教育領域】北海道有朋高等学校、北海道札幌あいの里高等支援学校 【司法領域】法務省矯正局北海少年院 【産業領域】北海道総務部人事局職員厚生課 【その他】北海道医療大学 こころの相談センター

### 大学院修了後の就職先(2019年度修了生):

市立札幌病院、医療法人社団ウェルネス望洋台医院、株式会社エルチエ、医療法人社団一視同仁会 発達支援・放課後等デイサービス・保育所訪問等支援事業 はもれび、医療法人社団 旭川圭泉会病院、医療法人社団 五稜会病院、弘前大学大学院医学研究科附属 子どものこころの発達研究センター、北翔大学教育文化学部心理カウンセリング学科、一般社団法人 あいち保健管理センター、社会福祉法人 北海道社会福祉事業団 太陽の園、社会福祉法人 北海道社会福祉事業団 もなみ学園、秋田県立医療療育センター

組織・人事コンサルタント



株式会社 MillReef (東京)  
**八重樫 勇介さん**

(2018年 学部卒業)

同じ事例でもアプローチや考え方が異なり、広い視点で学べたことは今の私の糧になっています。

組織・人事コンサルタントとして、応用行動分析学 (ABA) の知見に基づき、企業で働く人の行動改善を行っています。行動改善の際に心がけていることは、問題の原因を個人に求めないことです。パフォーマンスが低い社員やうまく職場でコミュニケーションが取れない社員に対し、「やる気がないから」と考えたり、「コミュニケーション力が足りないから」と考えたりするのではなく、それはその人にとって現在の環境が合っていないと考えます。そして、どのような工夫や環境調整をしたらうまくいくのか、行動データを分析しながら丁寧にサポートしていきます。実際に目に見える形で行動改善の結果が得られたときは、大きなやりがいを感じます。

北海道医療大学心理科学部は様々な専門領域の教員から心理学を広く学べます。同じ事例でも先生によって、アプローチや考え方が異なり、広い視点で学べたことは今の私の糧になっています。私は現在 ABA を専門にしていますが、在学中に学習心理学・科学哲学・行動医学・社会心理学の教員と多種多様な観点から心理学の基礎と応用について議論を重ね、知見を深められたことは本当に面白かったです。

相談に来てくださった方からの「ありがとう」と笑顔が何よりのやりがいです。

小さなお子さんから、成人、老人といった幅広い年代の方に心理検査やカウンセリング、保護者の方向けの講座などを精神科・児童精神科の病院で行っています。こうした仕事をする中で、相談に来てくださった方からの「ありがとう」や笑顔は何よりのやりがいです。こうした仕事に就く中で感じるのは北海医療大学心理科学部、そして大学院で学んだことが数多く生きていることです。傾聴や共感などカウンセリングにおけるとても重要なことを、大学や大学院の講義や実習で体験することができます。そこで学んだことを大学附属機関である心理臨床・発達支援センター (※現：こころの相談センター) における臨床の場で学びを深めることができます。相談に来てくださった保護者の方、お子さんと関わらせていただく中で、不安だらけではありますが、様々な専門領域の多くの先生方に相談したり教えていただくことができます。こうした数多くの学びを得る機会の他にも、同期や先輩、後輩との語らいや、研究室のみんなで行った旅行など、とても楽しい時間も過ごすことができました。私にとっては大学・大学院での6年間は数多くの学びと、かけがえのない有意義な時間を過ごした時間でした。

精神科・児童精神科  
公認心理師・臨床心理士



特定医療法人さっぽろ悠心の郷  
ときわ病院  
**門田 竜乃輔さん**

(2013年 学部卒業、2015年 大学院修了)

臨床心理士  
スクールカウンセラー



北海道・札幌市教育委員会  
**小幡 昌志さん**

(2010年 学部卒業、2012年 大学院修了)

大学院で学んだ心理療法の技法など、実践に即した技術を修得したことが役立っています。

北海道教育委員会と札幌市教育委員会を掛け持ちながらスクールカウンセラー (以下 SC) のお仕事をしています。SC は児童生徒の相談を受ける事はもちろん、保護者の相談も受けます。その内訳の半数以上は不登校と発達に関わることです。また、教員と連携し、学級運営や気になる生徒への対応をお互いの専門性を活かして考えるコンサルテーションや、学級や学年に向けてメンタルヘルスを中心とした内容の授業を行う事もあります。SC の職場は学校なので、心理職は一人であるため、その専門性を発揮するために如何に教員と連携し、信頼を得て、生徒ともスムーズに繋がれるかが重要になります。ルールはありますが、病院ほど業務が固定されていないので、熱意を持って積極的に動く提案を受け入れてもらえることが多くあります。SC のお便りを出させて貰える事も多く、お便りや授業の内容について強い制限はないので、そうした自由度がやりがいに繋がります。しかし、自身のバランス感覚や常識や判断が不十分であると、方々に迷惑をかけることもあるので責任感も必要です。

私は北海道医療大学の大学院にて学んだことがとても良かったと思っています。実際に職場に出てから役に立っているのは、やはり大学院での心理療法の技法の習得や研究実績、WISC を中心とした心理検査の解釈の仕方、ゼミや実習を通じた臨床観の醸成など実践に即した技術です。現行の制度では官民間問わず、心理専門職として活動するには大学院を通らなければならない門となっており、大変な事も沢山あるかと思いますが、将来一緒に心理専門職として皆さんと働けることをお待ちしております。

公認心理師・臨床心理士



札幌なかまの杜クリニック  
安喰 智美さん

(2013年学部卒業、2015年 大学院修了) も強く感じています。

就業初日に動じることなく対応できたのは、大学院で取り組んだ実践を想定した試験や臨床実践の多さがあったから。

精神科クリニックで、精神的に不調な方々の心理面接や心理検査、同じ悩みを抱えた方々の集団療法などを担当しています。仕事をする中で、可能な限り私との二者関係のみで完結しようとせず、他職種と連携し、より多面的で有益な支援ができるよう心掛けています。

北海道医療大学では、多職種連携に繋がる、幅広い分野の知識を学ぶ事が出来ました。心理学はもちろん、小児医学、遺伝学など、これらの知識は看護師や医者など他の職種の方々と繋がる鍵となっています。

最も北海道医療大学心理科学部で学んだことが良かったと感じたのは、就職した初日でした。職場で初めての心理職として働くこととなり、職場からの期待と患者さんからのニーズがすでに多々あり、初日から急遽心理検査を行いました。その際に、動じることなく、自信をもって対応出来たのは、大学院で取り組んだ実践を想定した試験や臨床実践の多さがあったからこそだと今

公認心理師・臨床心理士  
産業カウンセラー  
キャリアコンサルタント



特定医療法人さっぽろ悠心の郷

ときわ病院

上河邊 力さん

(2011年 学部卒業、2013年 大学院修了)

患者さん自身が持つ強さを引き出し、問題を乗り越えるための自信を付けられる心理師でありたい。

札幌市内の精神科・児童精神科で臨床心理士、公認心理師として働いています。人の人生に寄り添い、深く関わるやりがいと責任を感じる日々です。私は、主人公が常に患者さんであり続けられることを大切にしています。『私のおかげ』ではなく、患者さん自身が持つ強さを引き出し、患者さん自身が問題を乗り越えるための自信を付けられる心理師でありたいと思っています。病院では、カウンセリングや心理検査、心の健康についての患者さん向け講座を実施しています。最近では、現場で積んだ経験を活かして他職種への研修会の講師や大学での授業担当の仕事をすることもあります。どの仕事に携わる時も、北海道医療大学心理科学部・大学院で学んだことが活かしていると実感します。北海道医療大学には、単に知識の豊富な教員がいるわけではなく、現場で患者さんと触れ合う時間を大切にしてきた教員が多くいます。このため講義や実習の多くが、患者さんに関わる時に必要な技能や姿勢を学ぶために割かれています。また、数多くの卒業生が現場の第一線で活躍しているため、今でも先輩や後輩と専門家として密な繋がりがあるのも嬉しいことです。特に先輩方は、やる気があり、努力している後輩たちに積極的にチャンスを与える方たちばかりです。私もそんな先輩方にたくさんのチャンスをもらい、仕事の幅を広げてきました。在学中も卒業後した後も成長のチャンスに恵まれているというのは、本当に貴重なことだと思います。

公認心理師・臨床心理士  
認定行動療法士



広島大学保健管理センター助教

高垣 耕企さん

(2013年 大学院修了)

精神的な悩みに役立つ心理療法があることを知った衝撃はいまでも覚えています。

北海道医療大学大学院の博士課程を修了後、広島大学に教員として就職してから学生のメンタルヘルス予防と改善に向けた研究やカウンセリングに従事しています。

北海道医療大学大学院で学びの中で、精神的な悩みの大変さについて気づき、そのような問題に役立つ心理療法として認知行動療法があることを知った衝撃はいまでも覚えています。また、心理療法においてもエビデンスが必要であり、常に疑問を持つことの重要性を学びました。その後、どうして認知行動療法は役に立つのだろうか？もっと良い方法はないのだろうか？と考え続けるようになりました。もちろん、大学生だった頃の自分にはわからないことばかりでしたが、その疑問を整理し、解決に向けて手助けをしてくれる先生方が常にいました。

北海道医療大学は、興味を持ったこと、やりたいと思ったことに打ち込める環境が整っています。もし北海道医療大学で学んでいなければ、今の自分はなかったように思います。認知行動療法は精神疾患に対して有効な心理療法です。北海道医療大学心理科学部・大学院には、認知行動療法を専門とした教員が多く、認知行動療法を学ぶには最適な場所の1つだと思います。

問題点ばかりではなく、工夫されているところ、強みにも積極的に目をむける大切さを学びました。

総合病院の心理士として、主に小児科の発達外来で働いています。他にも看護専門学校の非常勤講師として、心理学の講義を担当しています。

発達外来では育ちと心のお悩みを抱えるお子さんと保護者さんのお話を伺い、心理検査やカウンセリング、必要なお子さんには応用行動分析や認知行動療法に基づく心理療法を行っています。また、同じく発達外来を担当する作業療法士さんや言語聴覚士さんといった他職種と連携して仕事をしています。

北海道医療大学心理科学部・大学院で学ぶ中で最も心に残ったのは、カウンセリングの基本的態度です。クライアントさんの問題点ばかりに目を向けるのではなく、すでに工夫されているところや良いところ、強みにも積極的に目をむける大切さを学びました。北海道医療大学心理科学部・大学院は先生と学生の距離が近く、密なコミュニケーションが可能な機会が多くあり、ゼミや研究室でも先輩が丁寧に後輩の面倒を見てくださることで、濃密な学びができたと思います。もちろん同期とも切磋琢磨しながら学生時代を過ごすことができ、卒業からかなりの時間が経った今でも頻繁に連絡を取り合っています。

北海道医療大学は学びたいという気持ちに応えてくれる大学です。そして、その学びは支援のときに大いに役立つことと思います。

公認心理師・臨床心理士

精神保健福祉士・スクールカウンセラー



北斗病院 リハビリテーション部

臨床心理科

大倉 雄一さん

(2008年 学部卒業、2013年 大学院修了)

臨床心理士・生殖心理カウンセラー  
スクールカウンセラー



医療法人社団神谷レディースクリニック  
札幌市・専門学校スクールカウンセラー

西村 淑恵さん

(2001年 学部卒業、2007年 大学院修了)

私の臨床活動を支えるのは、大学教員との出会いを通して得た「集団（データ）から個人（支援）へ」という視点。

学校へのスクールカウンセラー、「生殖心理カウンセラー」として、学校や婦人科クリニックで仕事をしています。生殖心理とは、不妊治療中の患者様への心のケアや夫婦カウンセリング、血のつながらない家族への支援（卵子提供、精子提供、特別養子縁組などの支援）など幅広く、道内では唯一の資格保持者です。

毎日違う場所で、違う専門性で仕事をする、そんな私の臨床活動を支えるのは、北海道医療大学の先生方との出会いを通して得た「集団（データ）から個人（支援）へ」という視点です。集団と個人、理論と理論の間に連続性があることをよく理解し、よく論文を読み、よく人の言葉に耳を傾ける、そんな心理支援が私の理想です。

皆さんは「人がどう生まれてどう生きるのか」に興味はないですか？最近、栄養や運動、虐待なども、人生を形作る脳や身体に影響があることがわかってきました。見えている行動は感覚とも連動している（不安が強い→感覚過敏など）、虐待が脳に及ぼす変化（辛いことを見えないようにする視覚的变化等）など、脳科学や周産期、乳幼児期の発達などの分野を理解し、心理支援に活用することが大切な時代です。心理学や近接領域の発展は目覚ましいです。だからこそ、最新の知見を学べる北海道医療大学心理科学部・大学院で心理専門職の道を志してみませんか？

最も心掛けていることは、「できない」と考えないことです。

医学研究を支える基礎研究を推進する東京都医学総合研究所で、磁気共鳴画像装置(MRI)を用いてこころの働きと脳機能との関連について研究しています。国内外の研究者との共同研究を実行することが業務であり、様々な分野の優れた研究者の方々と一緒に仕事をしています。世界中の研究機関と連携し、各分野のトップ研究者が頻繁に訪れる当研究所は非常に刺激的で、不可能に挑戦する熱気に溢れています。

基礎研究に携わる上で私が最も心掛けていることは、「できない」と考えないことです。「自分を信じる」ことができれば、どんなに輝かしい経歴を持つ多くの同僚たちの中でも、どんなに未知の領域であっても、臆することはありません。自分を信じる根拠の1つは、北海道医療大学・大学院で学んだ経験であると実感しています。心理学だけでなく情報処理、統計、医学に渡る独自のカリキュラムは、誰もが羨む充実した先進的内容だと思います。さらに、大学院時代は数多くの特論に加えて多様な現場での実習を経験しました。それに加えて寝る間を惜しんで、熱意に溢れた同期と共に研究会や実験を主体的に行った経験は、研究に対する純粋な楽しさとやり抜く強さを与えてくれていると思います。

公認心理師

修士（臨床心理学）・博士（理学）



公益財団法人

東京都医学総合研究所

脳機能再建プロジェクト 主任研究員

菅原 翔さん

(2008年 学部卒業、2010年 大学院修了)

## 臨床を幅広く学びながら、 専門分野の研究ができます。

心理科学研究科（臨床心理学専攻）は、公認心理師資格を修得した後に、専門職業人として活躍する人材の養成を目的としています。合わせて、これらの分野の発展を目指す指導者の養成も担当しています。

臨床心理学専攻は、「こころの相談センター」を備え、修士課程修了により国家資格「公認心理師」を受験できる科目を整備しています。修士課程で行われる心理実践実習では、保健医療、教育、福祉、司法・犯罪、産業・労働の5分野を全て網羅した学外実習と「こころの相談センター」における内部実習により、公認心理師としての幅広い実践力を獲得できます。臨床心理学専攻の教育カリキュラムでは、『科学者実践家モデルに基づく臨床心理学教育』により、科学的基礎力および臨床心理実技の習得、さらに地域支援を含む幅広い心理臨床活動に参加できます。医療系総合大学である本学は、隣接の大学病院に医療心理室を設置するなど保健医療分野での充実した教育環境に加えて、臨床教員の専門性は広範囲に及びますが、その中でも認知行動療法を専門とする教員が比較的多いという特徴を有しています。

博士課程ではこれらの分野をさらに精緻に研究し、研究能力をもった現場の指導者を養成しています。本学大学院を修了して、本学および他大学の教員となっているものも多く、指導者養成機関としての役割を今後も果たしていきたいと思っております。



大学院心理科学研究科長  
冨家 直明

早稲田大学人間科学部、同大学院人間科学研究科修士課程修了。  
東北大学大学院医学系研究科行動医学専攻博士後期課程修了。  
宮崎大学助教授を経て、06年本学就任。12年心理科学部教授。17年臨床心理学科長。20年より心理科学部長、大学院心理科学研究科長。  
公認心理師。博士（障害科学）

### 臨床心理学専攻

#### 教育理念

本大学院の教育理念を基本として、心理学の応用領域におけるより高度かつ実践的な専門的知識・技術力、および関連領域の科学技術の発展に対する知識を持ち、Scientist and Practitionerの立場から地域的・国際的に貢献しうる高度専門職業人の養成を目指し、もって人類の心の健康および心の教育研究の発展に寄与することを心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）の教育理念とする。

#### 修士課程

本大学院の教育理念を基本として、修士課程で得た心理学に関する応用領域の専門性を Scientist and Practitionerとしての立場からより精緻に教育研究し、さらに心理学の立場から心の研究の後継者となりうる人材を養成し、もって人類の心の健康と心の教育研究により高度に寄与することを心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）の教育理念とする。

#### 博士課程

#### 教育目的

心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）の教育理念に沿って、高度かつ実践的な専門的知識・技術力、および関連領域の科学技術の発展に対する知識を持ち、Scientist and Practitionerの立場から地域的・国際的に貢献しうる高度専門職業人の養成を本専攻の教育目的とする。

心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）の教育理念に沿って、心理学に関する応用領域の専門性を Scientist and Practitionerとしての立場からより精緻に教育研究し、更に心理学の立場から心の研究の後継者となりうる人材の養成を本専攻の教育目的とする。

#### 教育目標

心理科学研究科臨床心理学専攻（修士課程）の教育理念・教育目的に基づいて、以下の教育目標を定める。

1. 深い学識と豊かな人間性の涵養
2. 公認心理師としての高度な専門知識および学術の修得
3. 臨床心理学領域における研究能力と問題解決能力の涵養
4. 高度専門職業人としての臨床心理領域における社会的要請への対応力の涵養

心理科学研究科臨床心理学専攻（博士課程）の教育理念・教育目的に基づいて、以下の教育目標を定める。

1. 深い学識と豊かな人間性の涵養
2. 臨床心理学領域における高度な専門知識および学術の修得
3. 臨床心理学の研究者・教育者としての高度な研究能力の涵養